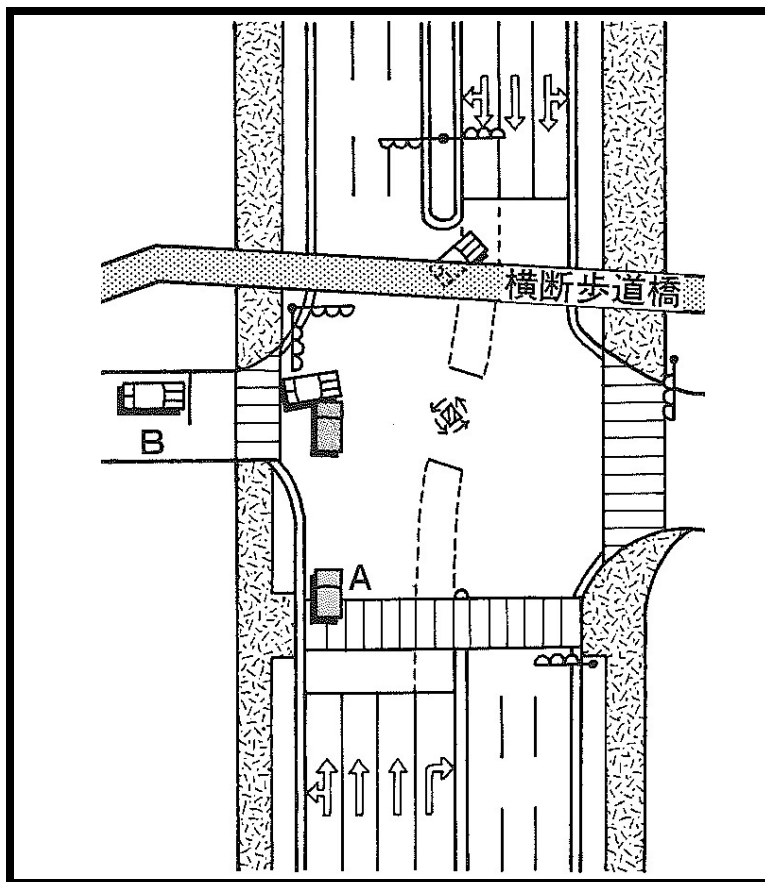


■事故の概況



事故類型：出会い頭
当事者A：普通貨物車 40歳代
男性
当事者B：普通乗用車 20歳代
女性

■ 事故の概要

Aは50m先を走行する車に続いて時速約40kmで走行中、考え事をしていたのと、地理不案内により、前方の交差点に設置された案内標識に気を奪われ、交差点の信号が赤色に変わったのに気が付かずそのまま直進し、左方から発進してきたB車と出会い頭に衝突しました。

一方Bは、赤信号で停止し、青信号になったのを確認してから発進したところ、右方から走行してきたA車に気づき危険を認知しましたが、回避操作を行えないまま衝突しました。

■ 事故から学ぶ

Aはこの土地の地理に不案内であり、考え事をしていて、交差点の先の案内標識に気を奪われていたので、運転に集中していなかったといえます。更に先行車が交差点を通過したため、青信号であると過信していました。ハンドルを握ったら運転に集中し、交差点の有無、あるいは周囲の歩行者やほかの車の動静をしっかりと確認しましょう。

Bも青信号に変わり発進する際、左右の確認を怠っています。信号の変わり目には、予想できない車の動きがあることもあります。信号が変わったからといってすぐに発進するのではなく、ひと呼吸おいてから発進するなどして、防衛運転につとめましょう。